



山形県立長井工業高等学校

〒993-0051 長井市幸町 9 番 17 号

TEL 0238(84)1662

FAX 0238(88)9385

I. 設置学科及び入学定員

課 程	学 科	入 学 定 員	計
全 日 制	機 械 シ ス テ ム 科	40 名	120 名
	電 子 シ ス テ ム 科	40 名	
	福 祉 生 産 シ ス テ ム 科	40 名	

II. 推薦入学者選抜

1 志 願 資 格

推薦入学を志願することができる者は、平成31年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の(1)(2)に該当するものとする。

(1) 出 願 要 件

以下の「1 キャリア形成に係る要件」と「2 成績評定概況に係る要件」に該当し、かつそれ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

必 須	1 キャリア形成に係る要件	※基本的な生活習慣が身につけており、志望する科の志望理由が明確で、次の①・②の内容のいずれかに該当する者 ① 学習成果を生かし将来のスペシャリストを目指して進学を希望する者 ② 学習成果を生かし実践的なスペシャリストを目指して就職を希望する者
	2 成績評定概況に係る要件	評定合計が27以上の者
い ず れ か 一 つ 以 上	3 特別活動等に係る要件	次のいずれかに該当する者 ① 生徒会長、副会長、各種委員長、学級委員長を経験した者 ② 体育活動で県大会出場、地区大会入賞以上の実績をあげた者 ③ 文化活動で県または同等以上のコンテストなどで入賞（入選）以上の実績をあげた者
	4 校外活動に係る要件	校外におけるスポーツ活動、文化活動で県大会入賞（入選）以上の実績をあげた者
	5 その他	ものづくりに興味・関心があり、入学後も技術・技能の習得に意欲的に取り組む意志のある者

※基本的な生活習慣（あいさつができる、時間を守る、社会や学校のルールを守る）

(2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 募 集 人 員

課 程	学 科	入 学 定 員	募 集 人 員
全 日 制	機 械 シ ス テ ム 科	40 名	入学定員の20%程度とする。
	電 子 シ ス テ ム 科	40 名	入学定員の20%程度とする。
	福 祉 生 産 シ ス テ ム 科	40 名	入学定員の20%程度とする。

3 出 願 手 続

必ず在籍又は出身中学校長を経由して出願すること。

(1) 出 願 に 必 要 な 書 類

① 推 薦 入 学 願 書

本校所定の用紙を用いて作成し、入学者選抜手数料として2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしないものとする。出願は、1学科とする。

② 自己推薦書

本校所定のものを用い、裏面の自己推薦書記入上の注意を参照の上、志願の理由（キャリア形成に係る要件「基本的な生活習慣」「志望する学科への志望理由」を含む）を記入すること。また、キャリア形成に係る要件以外の出願要件で、志願者が該当するものすべてに○をつけること。

③ 調査書

平成31年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項の定める様式により作成すること。

④ 自己申告書

在籍中学校長による本校校長への進路等相談後、本校校長がその提出を認めた場合にのみ提出できる。（進路等相談は、平成31年1月16日（水）17時まで）

⑤ 評定概況

中学校長は、所定の様式で1部提出すること。

(2) 書類の提出

志願者名を記した公文書を添え、在籍中学校長を経由して本校校長あて提出する。

(3) 受付期間

平成31年1月21日（月）から1月25日（金）12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする。

4 作文・面接

- | | | |
|-------|---|-------------------------------------|
| (1) 期 | 日 | 平成31年2月5日（火） |
| (2) 集 | 合 | 14時00分（13時40分開扉） |
| (3) 場 | 所 | 本校 |
| (4) 作 | 文 | 字数600字以内、50分間 |
| (5) 面 | 接 | 個人面接（1人10分程度） |
| (6) 携 | 帯 | 品 受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り、上履き |

5 選 抜

選抜は、調査書、面接及び作文等の結果を総合して行う。

- (1) 選抜規準（①調査書学習の記録：②調査書学習の記録以外：③面接：④作文）

①45 : ②25 : ③15 : ④15

- (2) 面接の評価の観点

評価の観点	評価の段階
①科を志望した動機・理由が明確である。 ②科の専門性に対する興味・関心が高い。 ③高校卒業後の進路に対する明確な目標がある。 ④所作、応対が優れている。	A B C D Eの5段階

- (3) 作文の評価の観点

評価の観点	評価の段階
①論理的思考力がある。 ②文章構成力がある。 ③課題解決能力がある。	A B C D Eの5段階

6 選抜内定結果の通知

平成31年2月13日（水）必着で、中学校長あてに「推薦入学者選抜結果通知書」を送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。

ただし、合格者の発表は、平成31年3月17日（日）に行う。

7 その他

- (1) 志願変更手続

- ① 推薦入学者選抜に漏れた者で、本校の同一学科または異なる学科の一般入学者選抜を志願する者は、入学者選抜手数料の納付は要しないが、新たに一般入学願書を提出すること。なお、先に交付された受検票は中学校長を経由して本校校長あて提出し、新たに受検票の交付を受けること。
- ② 推薦入学者選抜に漏れた者で、他の高等学校へ志願変更を希望する者は、先に交付された受検票を貼った志願変更願を、本校校長あて提出すること。

Ⅲ 一般入学者選抜

1 志願資格

次の(1)(2)(3)の一つに該当する者とする。

- (1) 平成31年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で平成31年度推薦入学者選抜又は中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 出願手続

必ず在籍又は出身中学校長を経由して出願すること。

- (1) 出願に必要な書類

① 一般入学願書

本校所定の用紙を用いて作成し、入学者選抜手数料として**2,200円の山形県収入証紙**を貼ること。ただし**消印はしないもの**とする。学科の志望は第3志望まで認める。ただし、第2、第3志望のない場合は、その欄に**右上がりの斜線**を引くこと。

② 調査書

平成31年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項の定める様式により作成すること。

③ 自己申告書

在籍中学校長による本校校長への進路等相談後、本校校長がその提出を認めた場合にのみ提出できる。（進路等相談は、平成31年2月1日（金）17時まで）

④ 評定概況

中学校長は、所定の様式で1部提出すること。

- (2) 提出要領

- ① 志願者名を記した**公文書**を添え、在籍又は出身中学校長を経由して本校校長あて提出する。
- ② 取消しや締切り前の変更は、必ず公文書を添えて行う。
- ③ 調査書、評定概況、自己申告書は、推薦入学者選抜の志願にかかわって提出済の場合は、提出を要しない。

- (3) 受付期間

平成31年2月20日（水）から 2月26日（火）12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする。

3 学力検査

- (1) 期 日 平成31年3月10日（日）（7時40分 開扉）
- (2) 集 合 8時10分までに本校の指定された教室に入ること。
- (3) 検査会場 本 校
- (4) 検査教科及び検査時間

時 間	教 科
8：50 ～ 9：40	国 語
10：00 ～ 10：50	数 学
11：10 ～ 12：00	社 会
12：40 ～ 13：30	理 科
13：50 ～ 14：40 〔13：50から約10分間は リスニングテスト〕	外 国 語 (英 語)

4 受検者の携帯品

- (1) 受検票
- (2) 筆記用具

検査室に持ち込めるものは、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削りとし、これ以外の持ち込みは認めない。ただし、聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。なお、次の事項に注意すること。

- ① 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ② 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持ち込んで서는ならない。
- ③ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持ち込んで서는ならない。
- ④ 筆入れ、下敷き及び時計を持ち込んで서는ならない。
- ⑤ 「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」等の電子機器類を持ち込んで서는ならない。

- (3) 昼食、上履き

5 面接

- (1) 日時 平成31年3月10日(日) 学力検査終了後
- (2) 形態 グループ面接とし、1グループ7名程度とする。
- (3) 時間 1グループ15分程度とする。

6 選抜

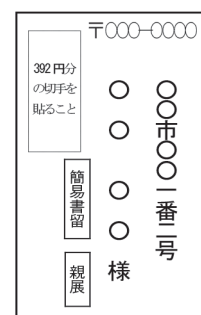
- (1) 選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。
- (2) 調査書中の第3学年の各教科の評定と学力検査の成績の比率は5：5とする。
- (3) 面接の結果は必要に応じて参考資料とする。

7 合格発表及び通知

- (1) 平成31年3月17日(日) 16時以降、本校において合格者の受検番号を掲示する。
- (2) 合格通知書は、本人宛に郵送する。
- (3) 合格者は、受検票を提示して入学手続き書類を受け取ること。合格発表時から同日17時まで、本校昇降口で配布する。どうしても取りに来られない場合は、電話等で連絡をすること。

8 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。希望者は、入学願書の提供希望の有に○を付ける。右記の例のように返信用定形長3号封筒に必要事項を記入し、392円分の切手を貼り付けて願書出願時に中学校長を通じて提出すること。



9 検査会場の下見

受検者は、平成31年3月9日(土) 16時00分から16時30分までの間に学力検査会場の下見をすることができる。受検票及び上履きを持参すること。

10 合格者オリエンテーションについて

- (1) 日時 平成31年3月23日(土) 9時00分から12時00分(予定)
- (2) 場所 本校体育館
- (3) その他 合格発表後に配布する「入学手続き書類」を持参し、必ず保護者同伴で参加すること。

Ⅳ 参考資料

1 初年度諸経費（平成30年度実績）

(1) 入学時諸経費

項目	金額	
入学金	5,650円	
教科書・副読本・副教材 (芸術除く)	機械システム科	32,138円
	電子システム科	27,214円
	福祉生産システム科	29,438円
内靴・体育用品 (運動着・体育シューズ)	27,216円	
指定制服	男子	57,942円
	女子	78,732円
諸経費・学科購入物品、 実習着・実習用品等	機械システム科	48,467円
	電子システム科	39,240円
	福祉生産システム科	50,788円

(2) 入学後諸経費

項目	金額
P T A会費	16,800円
体育文化後援会費	6,360円
生徒会費	11,100円
修学旅行積立金	60,000円
学年諸費	24,000円
合計	118,260円

(5月～10月の6回分割納付)

(3) 授業料 118,800円（年額）

※就学支援金の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。別添のお知らせをご覧ください。

2 教育課程表（平成31年度入学生）

共通教科

教科	科目	標準単位数	1年	学年別単位数						
				2年		3年		合計		
				A群	B群	A群	B群	A群	B群	
国語	国語総合	4	◎	2						4
	国語表現	3					2			0・2
	現代文A	2					2			2
地理歴史	世界史A	2	◎					2		2
	日本史A	2	○		*2					0・2
	地理A	2	○		*2					0・2
公民	現代社会	2	◎	2						2
	政治・経済	2						2		0・2
数学	数学I	3	◎	3						3
	数学II	4			2			2		4
	数学A	2			2					0・2
	数学B	2					■2			0・2
理科	科学と人間生活	2	◎		2					2
	物理基礎	2	◎	2						2
	生物基礎	2					■2			0・2
保健体育	体育	7~8	◎	2	2			3		7
	保健	2	◎	1	1					2
芸術	音楽I	2	○	◆2						0・2
	美術I	2	○	◆2						0・2
外国語	コミュニケーション英語I	3	◎	3						3
	コミュニケーション英語II	4			2			2		2・4
	英語表現I	2					2			0・2
家庭	家庭基礎	2	◎	2						2
	生活総合	2	●			2				0・2
情報	情報の科学	2	◎	(2)						「情報技術基礎」で代替
総合的な探求の時間		3~6	◎		電子システム科(1)	機械システム科(3)	電子システム科(2)	福祉生産システム科(3)		「課題研究」で代替
共通教科・科目単位数合計	最高			19	15		15			49
	最低			19	15		13			47

A群：将来のスペシャリストを目指す科目
B群：実践的なスペシャリストを目指す科目
*◆■：選択科目

機械システム科・専門教科

教科	科 目	標準単位数	学年別単位数										
			1年	2年				3年				合計	
				A群	B群	A群	B群	A群	B群	A群	B群		
	必修科目 ◎ 選択必修科目 ○ 学校設定科目 ●			機械加工	機械制御	機械加工	機械制御	機械加工	機械制御	機械加工	機械制御	機械加工	機械制御
工業	工業技術基礎	2~4	3										3
	課題研究	2~4 ◎							3				3
	実習	4~14			4				3				7
	製図	2~10	2		4				2				8
	情報技術基礎	2~4 ◎	3										3
	生産システム技術	2~6							2				2
	工業管理技術	2~8								2			0・2
	機械工作	4~8	2		2								4
	機械設計	4~8			2				2				4
	原動機	2~4							2				2
電子機械	4~6			2		2						0・2	
電子機械応用	2~4								2			0・2	
設備計画	3~6		2		2							0・2	
専門教科・科目単位数合計	最高 最低	10 10		14					16				40 38

電子システム科・専門教科

教科	科 目	標準単位数	学年別単位数												
			1年	2年				3年				合計			
				A群	B群	A群	B群	A群	B群	A群	B群	A群	B群		
	必修科目 ◎ 選択必修科目 ○ 学校設定科目 ●			電子情報	エネルギー	電子情報	エネルギー	電子情報	エネルギー	電子情報	エネルギー	電子情報	エネルギー		
工業	工業技術基礎	2~4	3											3	
	課題研究	2~4 ◎			1				2					3	
	実習	4~14			3				3					6	
	製図	2~10							3					3	
	電気基礎	2~4 ◎	3											3	
	電気基礎	4~6	4		2									6	
	電気機器	2~4			2		2			2				0・2・4	
	電力技術	4~6			2		2		2		2			0・4	
	電子技術	4~6			2				2					4	
	電子計測制御	4~6							2					2	
電子情報技術	2~4			2					2				2・4		
プログラミンク技術	2~6		2		2								0・2		
コンピュータシステム技術	2~8		2		2		2		2				0・4		
専門教科・科目単位数合計	最高 最低	10 10		14					16				40 38		

福祉生産システム科・専門教科

教科	科 目	標準単位数	学年別単位数												
			1年	2年				3年				合計			
				A群	B群	A群	B群	A群	B群	A群	B群	A群	B群		
	必修科目 ◎ 選択必修科目 ○ 学校設定科目 ●			福祉産業	生産情報	福祉産業	生産情報	福祉産業	生産情報	福祉産業	生産情報	福祉産業	生産情報		
工業	工業技術基礎	2~4	3											3	
	課題研究	2~4 ◎							3					3	
	実習	4~14			4				3					7	
	製図	2~10			2					2				2・4	
	工業数理基礎	2~4	2											2	
	情報技術基礎	2~4 ◎	3											3	
	生産システム技術	2~6			2				2					4	
	環境工学基礎	2~4							2					2	
	ハートウェア技術	4~8			2		2							0・2	
	ソフトウェア技術	2~6							2		2			0・2	
コンピュータシステム技術	2~8			2				2		2			2・4		
福祉機器	2			2									2		
福祉	社会福祉基礎	2~4	2											2	
	生活支援技術	2~12		2		2		2		2				0・4	
	こころとからだの理解	2~12					2		2					0・2	
専門教科・科目単位数合計	最高 最低	10 10		14					16				40 38		